



東日本大震災

(2011.7.28 発行)

全難聴対策本部ニュース 第3号

【発行責任者】東北地方太平洋沖地震全難聴対策本部長 高岡 正

〒162-0066 東京都新宿区市谷台町14-5 MSビル市ヶ谷台1階

TEL:03-3225-5600 FAX:03-3354-0046 E-mail:zennancho@zennancho.or.jp

以下は5月28日(土)全難聴災害対策本部会議で報告された、みやぎ難聴災害対策本部のレポートです。被災地の先駆的な取り組みとして参考になりますので今回、次号と連載します。(要旨文責・本部事務局)

■東北地方太平洋沖地震における被災難聴者支援活動報告(1)

1 被災後の情報発信方法

- ・協会のメーリングリストにて情報提供。
- ・本部の活動等ツイッターで情報発信。
- ・機関誌「みみっと」震災特集号を発行。ホームページにも掲載し、一般の方に公開。
<http://www.normanet.ne.jp/~miyanan/>

2 会員の安否確認の状況

- ・難聴協会メーリングリストで会員の安否報告が自然発生的に始まった。
- ・その後、事務局から一人一人FAXやメールで安否確認を行った。

FAXが通じないところには、災害対策本部宮城のスタッフである要約筆記者が電話による確認を行った。

FAXの発信を確認し、電話回線が通じないのか、FAXの故障なのか、未設定なのか等の状況確認も行った。



7月3日(日)、みやぎ・せんだい難聴の総会であいさつする松本理事長。会員76名のうち33名が参加。一部地域の会員は震災で交通網が影響を受け、欠席したという。

- ・難聴協会メーリングリストで、安否確認出来た方、人数をお知らせした。これにより、安否未確認の方について、情報をいただいた。

3 被災状況

「東北地方太平洋沖地震における難聴者の被災状況・支援ニーズに関する調査報告」参照。
http://blog.goo.ne.jp/zennan_saigai/e/d49662830c3157b3a12a1ceec53b1750

4 自治体、関係機関、関係団体との連携

(1) 宮城県障害福祉課… 3月15日、松本理事長から、聴覚障害者への配慮を要請。

4月2日高岡全難聴理事長、三宅全要研理事長、松本理事長等が共に訪問。厚生労働省の被災聴覚障害者に関する通達等に基づき、現状と今後の見通しを確認。協力を要請。



宮城の県道129号、名取市小塚原付近の路上に漂着していた漁船。海から2km以上、名取川から800m離れている。7月3日(日)撮影。

(2) 仙台市障害企画課、(財)仙台市身体障害者福祉協会、J D F 東北関東大震災被災障害者総合支援本部・みやぎ支援センターにもそれぞれ聴覚障害者に対する配慮依頼と、対応方法の情報を提供。

(3) 東日本大震災聴覚障害者救援宮城本部(宮城県ろうあ協会内に設置)

震災直後より協力して聴覚障害者安否確認、支援方法・物資について情報提供・交換、被災地への補聴器用電池運搬を依頼。

(4) (一般社団) 日本補聴器販売店協会 東北地方太平洋沖地震対策窓口店舗

4月2日、窓口訪問、協力要請。既に被災8市の福祉課に電池を送付済みとのこと。

震災対応県内店舗の確認。近くに店舗がなければワイデックス社で、郵送による対応もあるとのこと。

(5) 要約筆記団体

①災害対策宮城本部には要約筆記サークル、全要研宮城県支部、パソコン要約筆記文字の都の代表が参加。情報保障の支援を受けた。

②東日本大震災聴覚障害者救援宮城本部の会議にも、難聴協会と共に出席。

③対策本部として、今後特に要約筆記者の派遣が見込まれる被災地がある3市1町(石巻市、多賀城市、名取市、松島町)における要約筆記の申請方法について確認を行った。

それぞれの市、町で「コミュニケーション支援事業利用申請書」が準備されている。電話、F A X、申請書持参等の手段で担当部署に申込みを行うと決定通知がなされ、要約筆記者の派遣が行われる。7日前までに申し込

む必要があることなど、それぞれ共通していた。

5 これまで出てきた課題など

・物資支援については、拠点(職員常駐の協会事務所、情報提供施設)及び人的資源がないため、ろうあ協会内に設置された東日本大震災聴覚障害者救援宮城本部に頼った。

・要約筆記者の被災、高齢化等により、要約筆記サークルの解散が生じた。行政での個人登録は存続するが、関係事業等の衰退が懸念される。

・メンタル的なケアをスタートしているが、個別支援、集団サポートの実施をどのように組み合わせていくか。

・今後は物資よりも、被災会員への金銭的支援が課題。義援金の配分方法の確立。

(※次回に続く)

■全難聴の義援金取り組み状況

全難聴では被災された中途失聴・難聴者、関係者支援活動のため「災害義援金」を募っています。7月4日現在17,196,116円です。来年3月までに2,000万円を新たな目標としました。引き続きご協力お願いいたします。

・送金先 郵便振替口座

00180-9-576172 (社)全難聴
※お願い 普通の振込用紙を使用の際は「通信欄」に“東北地震義援金”と明記下さい。

■全難聴災害対策本部ブログと中央本部 HP

東北地方太平洋沖地震全難聴対策本部ブログ

http://blog.goo.ne.jp/zennan_saigai

東日本大震災聴覚障害者救援中央本部

<http://www.jfd.or.jp/tohoku-eq2011/>

■このニュースは毎月発行予定です■

7月3日(日)、みやぎ・せんだい難聴総会で、仲間から送られた支援のメッセージ入り七夕飾りと、全難聴の支援活動画像の展示。

